

『東京都教育目標』

- 一. 互いの人格を尊重し、思いやりと規範意識のある人間
- 一. 自ら学び方を考え、行動する、個性と創造力豊かな人間
- 一. 社会の一員として、社会に貢献しようとする人間

仮・新校舎での新しい
学校生活スタイルの
確立

【江戸川区教育委員会 教育目標】

- 自他を尊重し、人間性豊かで道徳心のある人
- 自ら学び実践し、共に教え合い、育ち合う、個性や創造力豊かな人
- 将来の夢をもち、持てる力を発揮して、進んで社会に貢献できる人

1 確かな学力と主体的な学習力の向上

1. 学習計画に基づく計画的な授業実践の推進
2. 全ての教育活動を通じた言語活動の充実、表現する機会の充実に基づく思考力・判断力・表現力等の育成
3. 教師のファシリテートによる主体的な学習力向上、「言葉による発信力を高める発問の工夫」
4. 「区学力調査」「ベーシックドリル」を活用した基礎・基本的な学力、発信するための読む力、よむ YOMU ワークシートを活用した資料を読み解き考えを表現する力の向上、読書科の推進
5. 教科担任制の導入と算数科での習熟度別指導の充実
放課後等を活用した個別指導の充実
6. GIGASchool 構想に基づいた ICT 教育の充実
7. 家庭と連携し、予習・復習を重視した学習習慣の確立
8. 児童の実態に応じた補充的・発展的指導の充実支援
9. 明日も学びたいという意欲を育む評価サイクル推進
10. 当たり前のことを当たり前に行える指導・支援の充実
11. 学校の教育活動への保護者・地域への理解啓発の推進

2 将来を見通した特別支援教育の推進

1. 授業のユニバーサルデザイン化（視覚化等）の推進
2. 特別支援教育コーディネーターを中心とした支援体制の確立（拠点校との連携、校内委員会の定例化）
3. 支援を必要とする児童の把握と支援の充実（「学校生活支援シート」及び個別指導計画）に基づく支援と連携
4. 「ひがこまるム」を活用した個別指導・共同学習の充実（読み書き障害への指導とコミュニケーションスキル向上）
5. S.C、医師、子ども家庭支援センター、都児童相談所、区教育相談室、巡回相談チーム等との情報行動連携推進

3 オリンピック・パラリンピック教育レガシーの継続

1. 都オリンピック教育レガシー認定校として、「オリンピック・パラリンピック教育推進計画」に基づく授業実践の推進
2. オリンピアン・パラリンピアンにふれ合う機会の推進
3. 生涯に渡り、運動に親しもうとする態度の育成
4. スポーツテストの結果を活用した体育の授業改善の推進
5. 近隣地域施設や近隣校と連携・活用し、縄跳び運動を中心とした外遊びや体育の指導の充実

4 SDGs 教育の推進

1. 区グリーンプラン推進校として、特色の蓮田栽培等を中心とした体験・探究活動と環境教育。
2. 東京都国際交流コンシェルジュ指定校として、外国語学習を活用した諸外国校や在日大使館との交流や国際理解教育活動
3. 家庭科学習と給食調理が連携した SDGs 思考と自己実現活動

＜学校教育目標＞

- 思いやりのある子
- やりぬく子
- 考える子
- じょうぶな子

教育信念『教育の質を毎年高めていく学校』

【目指す学校像】

- 一. 子どもの主体的な学習力を高められる学校
- 二. 教職員が子どもの目指すべき社会人であり、教育者である学校
- 三. 地域・保護者すべての人と人とのつながりを大切にす学校

スローガン『変わる子どもの姿から』

【目指す児童像】

- 一. 自分を大切にし他を思いやり、一日一日のめあてをもち、積極的に人や物事と関わろうとする児童
- 二. 基礎的・基本的な学力を基盤とした主体的な学習力を身に付け、夢を見るつよさをもち、未来を粘り強く切り拓く児童
- 三. 心身の健康と生活習慣の改善のために努力し、健康を維持しようとする行動力のある児童

研究主題

探究的な学習を通して、主体的に学び続ける児童の育成
～生活科・総合的な学習の時間を通して～

子どもたちと向き合い、一番の理解者となることを目指せ！
10年後の社会を見通し、児童を確かな道に導く

教育者であれ！

- 豊かな人間性をもち、児童の良さを見出し伸ばす教師
- 児童理解を深め、子どもと真摯に向き合う姿勢を示す教師
- 優れた授業実践から学び、進んで授業に生かす教師
- 相互授業公開で学び合い、より良い授業を開発する教師
- 授業力向上を図るために自ら進んで研究・研修する教師
- 学校組織全体を考え、組織的な視野で考える教師
- 法令遵守・体罰根絶を誓い、服務厳正を約束できる教師
- 学校経営計画の具現化を図る組織力を高め続ける学校

5 「思いやりのある」児童の育成と人権教育

1. 自分も他の人も同じように大切にできる児童の育成（よい言動をほめる指導、「学び合い」を重視した授業等）
2. 特別の教科「道徳」と道徳授業地区公開講座の充実
3. 「ふれあい月間」における児童の主体的ないじめの未然防止の取組と教職員の早期発見・早期対応の充実
4. 『人権教育プログラム』による人権課題への取組の充実（人権に関する理解と人権感覚の育成、体罰の根絶）
5. 人権感覚を高めるための環境整備（掲示物等への評価の言葉、人権標語、ポスター掲示等）
6. 家庭や地域に発信する人権教育の推進

6 人間力を高めるための生活習慣の確立

1. 『ひがこまるム』に基づく望ましい生活習慣の獲得に向け、家庭と連携した学校と家庭の生活習慣の改善
2. 挨拶と返事がいつでも気持ちよくできる児童の育成
3. 新たな「学校生活のきまり」を自ら守る児童の育成
4. 相手の話をよく聞き、自らの考えに生かす児童の育成（『はい、立つ、～です』の指導の徹底）

7 自分の命は自分で守る防災教育の推進

1. 区内での災害や東日本大震災に関する防災教育の推進
2. 自分の命を自分で守るための避難訓練・安全指導充実
3. 『交通事故ゼロ』の継続、交通安全・自転車教室の充実
4. 児童の現場での対応力を高めるセーフティ教室の推進
5. 対応マニュアルの活用及びシュミレーション研修による食物アレルギーの対応と事故防止の徹底
6. 全教職員による校内の危険箇所、通学路の危険箇所の定期的な点検の充実と確実かつ迅速な整備の推進

8 地域の教育力を生かした授業の推進

1. 区内や地域の全てのことを学ぼうとする意欲ある教員の育成
2. 全ての町民が教育に参加することを目指し、地域・保護者ボランティア、ゲストティーチャー等教育力の活用推進
3. 民生児童委員、主任児童委員及び青少年委員、町会等と連携した児童の健全育成・地域貢献活動の推進
4. 学校便り、学年通信、学校HP等による情報発信推進
5. 学校薬剤師等と連携した薬物乱用防止教室の実施
6. PTA・地域図書館との連携で読書活動や学校図書館の充実
7. はす田を守る会、学校応援団との連携・協力体制の充実